

## 新型コロナウイルス感染症への対応策（第一版）

第65回 関西実業団対抗駅伝競走大会  
兼 第67回 全日本実業団対抗駅伝競走大会予選会

2022年11月13日（日） 和歌山県田辺市龍神村

### 【はじめに】

関西実業団駅伝競走大会が、皆様のご理解・ご協力により今年も開催できますことを御礼申し上げます。今年の大会は、昨年同様コロナ禍での開催となり、大会にかかわる全ての方々（以下、「大会関係者」という）に新型コロナウイルス感染症予防と安全・安心な大会運営へのご理解・ご協力をお願いいたします。秋から冬にかけて、季節性インフルエンザや風邪などが流行する時期でもあり、日々の健康管理とも併せて、万全な体調で大会にご参加いただきたく、ご配慮をお願いいたします。

### 【大会関係者】

競技者、監督・コーチ・スタッフなどチーム関係者  
出場チーム企業関係者  
競技役員・自主整理員・補助員、大会役員・スタッフ  
競技運営者  
協賛社  
取材メディア  
映像配信に係る運営者  
大会当日や大会前の練習に、関連施設等に来場する、すべての方々

なお、本対策策定にあたっては、下記の各ガイドラインおよびガイダンスなどを参照しています。

- スポーツ庁「スポーツ関係の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」  
[https://www.mext.go.jp/sports/b\\_menu/sports/mcatetop01/list/detail/jsa\\_00021.html](https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/jsa_00021.html)
- 日本スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」  
<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>
- 日本陸上競技連盟「陸上競技再開のガイダンス」  
<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>
- 日本陸上競技連盟「ロードレース再開についてのガイダンス（チェックリスト）」  
[https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/30\\_172327.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202006/30_172327.pdf)
- 和歌山県「新型コロナウイルス感染症について」  
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/041200/d00203179.html>

\*発熱症状があり新型コロナウイルス感染症が疑われる場合、まずはかかりつけ医に電話相談すること。

### 【感染症対策（本文）】

#### ■ 1 ■大会開催の可否判断

\*新型コロナウイルスの感染状況に応じ、11月6日までに解除される見込みが無く、和歌山県及び田辺市の規制強化により大会開催基準を満たさなくなった場合は、開催を中止といたします。

\*中止となった場合は、別途、代替レースを実施します。

#### ■ 2 ■大会への参加

\*各所属先企業の判断を順守してください。

\*各所属先企業、あるいは居住地の都道府県から、強制力の伴わない、都道府県をまたいでの外出自粛要請が出た場合は、各自の判断で、責任をもって参加の可否を判断してください。

#### ■ 3 ■来場者の総数を規制します

\*各大会の関係施設等に入場できるのは、主催者がIDカードを付与した方に限られます。

感染リスク低減の観点から来場者総数を抑制する必要があるため、IDカードの枚数は上限を設けます。

\*龍神行政局及び市民センターは、感染拡大防止の観点より、原則立ち入りをお断りします。

なお、監督会議、簡易な表彰式、大会当日の競技役員の打合せ、選手・監督・コーチの控室、LIVE中継スタッフ等は、龍神体育館を利用します。

\*龍神体育館への出入口を限定します。出入口には、体温測定機器、手指消毒液を用意します。

体温測定器で「37.5度以上」の体温が測定された場合には、入場をお断りします。

あらかじめご了承ください。

\*体育館の入り口には、警備員を配置し、IDカードの確認を行います。

「大会関係者」「選手・監督・コーチ」のカードをお持ちの方のみ入場可。

「チーム関係者」のIDでは入場不可。

\*参加チームの応援団は、**企業チームに関しては最大人数を30名と制限して解禁**いたします。

具体的な応援方法の詳細については別途ご案内いたしますが、レース中は大会が指定した場所での応援となる予定です（途中で移動することはできません）。企業応援については、事前に配布するIDカードの着用が必要です。なお、クラブチームについては別途ご連絡いたします。

#### ➤配布予定のIDカード枚数

\*出場企業・チームへのIDカード 450枚（最大）

\*大会運営関係者へのIDカード 80枚（最大）

\*企業応援へのIDカード 200枚（最大）

合計 730枚（最大）

#### ■ 4 ■出場企業・チームへのIDカード交付

\*出場チーム・企業には、競技者・監督を含め、以下の枚数のIDカードを交付します。

上限30枚（競技者最大14（エントリー選手数）＋監督1＋その他最大15）

➤出場チーム・企業向けのIDカードは「選手・監督・コーチ」「チーム関係者」の2種類があります。監督、コーチは選手同様、関西実業団連盟登録者に限る。

事前に上限の枠内での必要枚数を聴取し、「選手・監督・コーチ」のIDカードは大会前日の監督会議受付の際に体調管理チェックシートを確認後、お渡しします。

「チーム関係者」のIDカードは大会当日7:30～8:00の間に大会事務局（行政局駐車場の選手待機テント付近）にて体調管理チェックシートを確認後、配布します。

※企業広報はこの人数に含めません。別途、報道関係用ビブスを配布します。

（1社2名以内、外注の委託業者を含む）

※映像配信・走路員等大会運営に係る人数も含めません。

別途、「大会関係者」のIDカードを配布します。

## ■ 5 ■大会を迎える前に

- \*日々の練習、日常生活における感染予防に努めてください。
- \*「3密」の回避やマスク着用、手洗い・手指消毒の励行、社会的距離（ソーシャルディスタンス）の確保、大人数での会食を控えるなど、感染予防に努めてください。
- \*事前のコース下見や試走を行う際は、コース沿道の皆さまに不安感や不信感をいだかれるような行為は厳に慎んでください。下見時も龍神行政局等の公共施設への立入はできません（トイレ利用等）。

## ■ 6 ■大会会場への往路・復路の移動中

- \*公共交通機関を利用する場合は、「3密の回避」やマスク着用、手洗い・手指消毒の励行など、感染予防に努めてください。また、同行者との大声での談笑を慎むなど、周囲の人たちへの配慮をお願いいたします。
- \*自家用車やマイクロバスなどで来場する場合も、車内の換気や、適切な距離の確保など、感染リスクの低減に努めてください。

## ■□■□■体調管理チェックシートの記入と提出■□■□■

- \*大会関係者すべてが対象となります。
- \*紙ベースのシートを使用してもらうことになります。

## ■ 7 ■大会前

- \*大会の1週間前からチェックした結果をシートに記入し、以下の要領にて提出いただきます。

### <競技者・監督・コーチ>

- \*大会前日の監督会議の受付の際に提出して、確認を受けてください。
- \*大会当日のチェックシートは、1枚のシートに前日の監督会議で受付したチーム全員分を記入し、7:30~8:00の間に大会事務局（行政局の選手待機テント付近）に提出し、確認を受けてください。

### <チーム関係者（陸上部部長、企業幹部、関西実業団連盟未登録者の付添者）>

- \*大会当日、8:00までに大会事務局（行政局の選手待機テント付近）に提出してください。企業広報を社外業者に委託する場合も提出が必要です。
- \*選手・チーム関係者・大会/競技役員・メディア・大会運営関係者に感染者、濃厚接触者、感染疑い者の参加・従事の可否  
①感染者への対応 ②濃厚接触者への対応 ③感染疑い者への対応については、日本陸連のロードレース再開についてのガイダンス（チェックリスト）に準じる。

### <その他の大会関係者>

- \*それぞれの受付に提出し、確認を受けてください。
  - ・競技役員＝競技役員受付（龍神体育館）
  - ・補助員＝市民センターに立ち寄り提出
  - ・取材メディア＝報道受付
  - ・その他来場者＝関西連盟受付

※IDカードの使い回しは厳禁です。

- ※大会関係者から感染者が確認された場合、担当保健所や行政機関からの求めに応じ、個人情報に最大限の配慮をしたうえで、当該機関に情報を開示することがあります。
- ※上記の事例以外では、提出いただいたチェックシートは、主催者の関西実業団陸上競技連盟が1か月間厳重に管理し、1か月経過後、シュレッダーで裁断処理します。

## ■ 8 ■大会後

- \*大会終了後2週間、体調管理チェックシートに記入し、健康観察を継続してください。  
シートは各自で管理し、異常がなかった場合は提出の必要はありません。
- \*万一、感染が確認された場合は、速やかに関西実業団陸上競技連盟に報告してください。  
当連盟では個人情報の取り扱いに最大限配慮し、担当保健所、行政機関の指導のもと、濃厚接触者と認定される方たちがいた場合、その旨を該当者に伝え、感染拡大の抑止に努めます。

## ■ 9 ■監督会議

- \*監督会議は「3密」を回避するため、龍神体育館にて行います。  
会議への参加者は各チーム1名とします。

## ■ 10 ■開閉会式

- \*「3密」を回避するため、開閉会式は行いません。

## ■ 11 ■表彰

- \*「3密」防止の観点から、表彰式優勝チームへの優勝旗贈呈のみ行います。  
メダル等は出来る限り現地で配布しますので、競技終了後大会本部にお越しください。  
配布できなかった分については、後日郵送します。

## ■ 12 ■スタート地点、中継所での競技者の招集

- \*招集時、入退場時とも「3密」を避けるため、現地では競技役員の指示に従ってください。

## ■ 13 ■スタート地点、中継所への選手送迎

- \*スタート地点への選手送迎は、招集時間を考慮しつつ各チームにて対応ください。  
\*1区以外の選手については、バスにて配車します。別途利用調査を行います。

## ■ 14 ■競技車両等

- \*競技車両の密を避けるため、以下のとおり各車両の乗車人員は必要最小限とし、関係者と競技運営者との接触を極力避けた競技運営に努めます。  
【監察車】監察員のみ。バイク（※3台にて対応、監督は乗車しない）にて実施。  
なお、各チームの監督は龍神体育館にて競技監察をお願いします。  
【審判長車】審判長 1名（※チーム関係者は乗車しない）  
【計時車】計時主任 1名（※チーム関係者は乗車しない）  
【会長車・総務車】運転手は、連盟にて対応（必要最小限の台数で調整）
- \*各中継所の競技審判及びあやまり隊（通行止車両への対応）等の方には、フェイスガードを着用していただき、感染予防対策を行います。
- \*感染予防対策として中継所の借用及び簡易トイレ、競技車両、消毒液等は、連盟で準備します。

## ■ 15 ■公共施設の利用制限

- \*「3密」回避のため、公共施設の利用を控えるようお願いします。  
①行政局の利用は禁止いたします。
  - ・1区選手の待機場所については、行政局隣接の駐車場に仮設テントを設置し、待機場所とします。
  - ・各チーム1区付き添い等の人数は選手含め4名を上限とします。
- ②選手、スタッフ、応援団の市民センターの利用は禁止です。  
監督会議およびライブ配信については体育館にて実施します。  
パブリックビューイング等は実施しません。

■ 16 ■更衣室（スタート地点含む）及び仮設トイレ

- \*今回は配車収容バスを利用する為、更衣用のテントは設けません（1区4区の龍神行政局は除く）。
- \*感染防止のため、スタート・ゴール及び各中継所には、仮設トイレを設置します。

■ 17 ■チーム関係者による沿道での指示・声援

- \*レースに出場しない控え選手やスタッフなど「選手・監督・コーチ」および「チーム関係者」の各IDカード保持者が沿道から指示・声援を送る場合は、周囲に人が密集していないことを確認し、他者との適切な距離を確保するとともに、同一チーム内であっても各人のソーシャルディスタンスの確保に努めてください。
- 大声を上げる指示・声援は、極力控え、周囲に配慮しながら、飛沫を防ぐ工夫をしてください。

■ 18 ■オーダー表・記録の取り扱い

- \*「3密」を回避するため、当連盟HP及びTwitterにて発表しますので、ご利用ください。
- 例年、スタート地点などで配付しているオーダー表は現地では配付いたしません。

■ 19 ■取材

- \*「3密」を防止するため、取材者の総数および各社の来場者に上限を設けるとともに、事前及び当日申請とします。
- \*大会関係施設を含む会場ではマスクを着用してください。こまめな手洗い、手指消毒をお願いします。

■ 20 ■企業広報（1社2名以内）への対応

- \*企業広報の皆様には、報道用ビブスをお渡しします。ビブスを着用の上、撮影となります。

■ 21 ■おもてなしイベント等について

- \*「3密」防止の観点から、ゴール地点の龍神体育館等で実施し予定のおもてなしイベントについては、実施を見合わせます。

■ 22 ■危機管理体制の構築（新型コロナウイルス感染症対策）

- \*感染症に関する取り組み等に関し、「新型コロナウイルス感染症対策」の体制を構築し、それに該当する責任者を明確にします。
- \*新型コロナウイルス感染症対策体制の構成員は、大会会長、競技運営関係者、医療救護関係者（医師）、行政関係者、保健所関係者とします。
  - 大会会長：小松 五郎
  - 競技運営：富田 進
  - 医療救護：医師（調整中）
  - 行政：濱窄 忠人
  - 保健所：田辺市保健所（0739-26-7933）
  - 事務局：添田 茂（関西連盟）、仲田 雅秀（関西連盟）
- \*新型コロナウイルス感染症対策の体制構築にあたり、感染症予防対策や、感染者、濃厚接触者、感染疑い者が発生した際の対応を開催自治体および保健所と連携しながら以下の取り組みを行います。
  - ①この体制は、大会の新型コロナウイルス感染症対策について、行政及び連盟等関連する組織等との調整機能を果たします。
  - ②感染症予防対策や感染者が発生した場合の行動計画を策定します。
  - ③感染症対策の内容を大会関係者（競技者、チーム関係者、競技役員など）に周知を行います。

■ 23 ■大会主催者の免責事項

- \*①大会主催者の補償は、競技者、チーム関係者、競技運営関係者に対して加入する保険の補償範囲内とします。
- ②大会主催者は競技者、チーム関係者、競技運営関係者の感染に対するいかなる責任も負いません。